



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渡川市

## 令和6年7月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年7月22日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 群馬弁護士会と災害時における被災者支援のための協定を締結します(資料1)
- 2 地域おこし協力隊OBの「創作こけし工房」本格稼働に伴い  
報道機関向け内覧会を行います(資料2)
- 3 「ぬいぐるみの図書館おとまり会」を開催します(資料3)
- 4 市職員を対象に「ハードクレーム対応研修」を行います(資料4)

### その他資料提供

- ・国際理解講座「お菓子を作りながら外国を学ぼう!～ニュージーランド編～」を開催します(資料5)

### ○次回開催予定

日時：令和6年7月29日(月) 午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月22日(月)	9:00	庁議	庁議室	政策戦略課
	13:00	群馬弁護士会との「災害時被災者支援活動に関する協定」締結式	記者会見室	危機管理室 広報室 観光課 農政課
	終了後	市長定例記者会見	記者会見室	
	終了後	Hoalohaプロジェクトメッセージアートの色付け式	市民ホール	
15:00	渋川地区苺生産者協議会通常総会	JA北群渋川本店		
7月23日(火)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	12:00	後藤重成氏黄綬褒章受章祝賀会	プレヴェール渋川	秘書室
7月24日(水)	14:00	令和6年度第1回渋川市空家等対策協議会	大会議室	市民協働推進課
	17:00	七月会第55回総会	越中屋	秘書室
7月25日(木)	10:00	令和6年度第1回総合教育会議	大会議室	政策戦略課
	13:30	渋川地区広域圏暴力排除推進協議会総会	渋川警察署	危機管理室
	18:00	相馬原駐屯地納涼祭開会セレモニー	相馬原駐屯地グラウンド	危機管理室
7月26日(金)	15:50	2024年非核平和行進	第1会議室及び本庁舎玄関前	市民協働推進課
7月27日(土)	15:30	行幸田祭り	行幸田会館	市民協働推進課 産業政策課 市民協働推進課 市民協働推進課
16:30	みんなの夜の遊園地	渋川スカイランドパーク		
17:00	阿久津自治会夏祭り	阿久津自治会館		
19:00	川原町自治会ふれあい納涼祭	川原町会館		
7月28日(日)	9:00	令和6年度軽スポーツ交流大会	子持社会体育館	スポーツ課
	10:00	早尾神社みそぎ流し例祭	利根川坂東橋北側	文化財保護課
	17:00	金井本町自治会地藏尊祭り	金井本町地藏前	市民協働推進課
7月29日(月)	9:00	庁議	庁議室	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	広報室
	16:00	令和6年度上信自動車道建設促進期成同盟会総会	自由民主党本部	土木管理課

## 群馬弁護士会と災害時における被災者支援のための協定を締結します

渋川市は、群馬弁護士会と災害時における被災者に対する法律相談業務等に関する協定を締結します。

この協定により、災害発生時には、群馬弁護士会から弁護士を派遣していただき、被災者が無償で法律相談などを受けることができる体制を整え、被災者に寄り添った支援活動を行います。

### 1 概要

本年1月に発生した能登半島地震では、被害を受けた人が生活を再建するために住宅ローンの問題解決が必要になるなど、災害時における法律の専門家である弁護士による相談等の必要性が明らかになりました。

群馬弁護士会は、300人以上の弁護士が在籍し、日頃から県民の生活に密着した問題や社会的な事件の被害者救済等に取り組んでいます。また、財団法人群馬県観光国際協会と協力して、外国人法律相談などにも尽力しています。

今回、渋川市と群馬弁護士会が「災害時被災者支援活動に関する協定」を締結することにより、災害発生時に、群馬弁護士会から弁護士を派遣していただき、被災者の法律相談などの支援活動に携わっていただきます。渋川市は、市民が法律相談を受けるための場所の確保や無償相談の実施についての周知などを行い、連携して被災者の支援に取り組みます。

### 2 協定締結先

群馬弁護士会（所在地：群馬県前橋市大手町三丁目6番6号）  
会長 関 夕三郎

### 3 協定の主な内容（災害時）

- (1) 市民に対する無償の法律相談業務
- (2) 弁護士会が作成する市民に向けた法律上の情報提供の実施

### 4 締結式の開催

- (1) 日 時 令和6年7月22日(月) 午後1時
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 出席者

- ・群馬弁護士会  
会 長 関 夕三郎（せき ゆうざぶろう）氏  
副会長 松浦 貴之（まつうら たかゆき）氏  
災害対策委員会 委員長 大南 至（おおみなみ いたる）氏  
災害対策委員会 事務局長 舘山 史明（たてやま ふみあき）氏
- ・渋川市  
市長、副市長、危機管理監、危機管理室長

## 5 その他

- (1) 渋川市が災害応援協定等を締結するのは、今年2月13日に締結した、渋川フォレストエナジー合同会社に続き46件目となります。
- (2) 群馬弁護士会が県内の自治体と災害時協定を締結しているのは、群馬県（平成28年5月）、高崎市（平成28年8月）及び前橋市（令和6年7月）で、渋川市は4件目となります。

### ■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 佐藤 昭代（内線2180）

危機管理・緊急対応係長 椎名正夫（内線2185）

## 資料2

# 地域おこし協力隊OBの「創作こけし工房」本格稼働に伴い 報道機関向け内覧会を行います

令和6年3月末まで渋川市の地域おこし協力隊として活動していた、大野雄哉さんの創作こけし工房が市内に完成しました。この工房の本格稼働に伴い、報道機関関係者向けの内覧会を開催します。

### 1 概要

令和元年9月に渋川市地域おこし協力隊として着任し、令和6年3月末まで活動していただいた、大野雄哉さんの創作こけし工房が渋川市内に完成しました。

この工房では、大野さんの作品を展示・販売しているほか、渋川市の伝統的な工芸品の一つである創作こけしの制作風景を見学することができます。この工房の本格稼働に伴って、報道機関関係者向けの内覧会を開催します。

### 2 日時

令和6年7月29日(月) 午後1時から

※内覧は、上記日程以外も可能です。ご希望の場合は、事前に電話(090-6949-9844)で連絡してください

### 3 工房の概要

工房は、渋川市街地から伊香保温泉に向かう道中に位置しています。

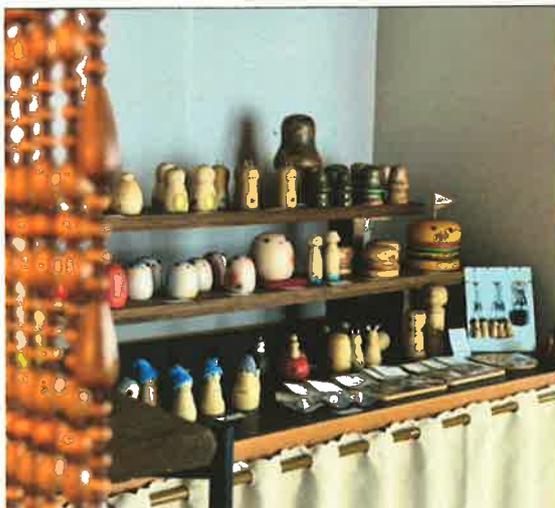
工房内には、制作所のほか、展示ギャラリーや販売スペースを設けており、訪問者は、こけし制作の様子を見学したり、作品を購入したりすることができます。

(1) 名称 伊香保こけし創作室

(2) 所在地 渋川市渋川3641-28

(3) 営業時間 午前10時～午後6時(創作こけしの展示及び販売)

※事前予約制です。訪問前には、事前に電話(090-6949-9844)で連絡してください



※展示ギャラリーの様子

## 4 大野雄哉さんについて

### (1) プロフィール

オオノ ユウヤ (作家名)

現代こけし作家 / 伊香保こけし創作室 代表

1986年東京都生まれ。

令和元年に創作こけしの産地である群馬県渋川市に移住し、こけし制作のいろはを学ぶ。ギター製作や庭師を行っていた経験を生かし、今までにない創作こけしを作り、創作こけしをより多くの人に知ってもらうことを目標に、こけし本来の魅力である“癒やし、和み、温かみ”をそのままに、デザインを現代風に再構築した作品を制作しています。

現在は、創作こけしの枠から飛び出したいという思いからも、誰も自称していなかった「現代こけし作家」として、「伊香保こけし創作室」という名義のプロダクトブランドの立ち上げ、イベントやネットショップでのこけし販売を行っています。

### (2) 受賞歴

- ・令和3年：第61回全群馬近代こけしコンクール 群馬県知事賞／前橋市長賞
- ・令和4年：第62回全群馬近代こけしコンクール 関東経済産業局長賞／群馬県知事賞
- 第64回全日本こけしコンクール 白石温麺賞
- ・令和5年：第63回全群馬近代こけしコンクール 産経新聞前橋支局長賞／群馬県商工会議所連合会長賞
- 第65回全日本こけしコンクール 前橋市長賞
- ・令和6年：第64回全群馬近代こけしコンクール 内閣総理大臣賞



◀第64回全群馬近代こけしコンクール  
内閣総理大臣賞受賞作品「福禄寿」

#### ■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：産業政策課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

商工・産業振興係長 堀田 章恵 (内線4895)

## 資料3

# 「ぬいぐるみの図書館おとまり会」を開催します

渋川市立図書館は、子どもたちが本に親しむ取り組みとして「ぬいぐるみの図書館おとまり会」を開催します。子どもたちは、ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加し、その後ぬいぐるみが図書館にお泊まりして、子どもたちへの本を選んでくれます。

## 1 概要

「ぬいぐるみの図書館おとまり会」は、子どもたちがぬいぐるみと一緒に読み聞かせに参加した後、図書館にぬいぐるみを預けて、ぬいぐるみが図書館にお泊まりするイベントです。預かった図書館員は、ぬいぐるみが読書する様子などを撮影し、後日、ぬいぐるみを子どもたちに返却する際に、お泊まりした様子の撮影写真をプレゼントするとともに、ぬいぐるみを選んだという設定で本の貸出しを行うものです。2007年に米国で始まり、2010年代に日本各地の図書館に普及しました。

インターネットから情報を得ることが多くなる中で「活字からものを知る体験」をしてもらうため、普段読書をしない子どもが、「お気に入りのぬいぐるみを選んでくれた本」だからと親しみをもち、その本を読むことで、子どもたちに本の魅力を伝え、本を手にとってもらう機会とします。また、「おとまり会」をきっかけに図書館に親しみ、来館を促すことを目的として実施するものです。

## 2 日程・内容

(1) 令和6年8月24日(土)

- ①ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加（午後2時30分～3時）
- ②ぬいぐるみだけ図書館にお泊まり

(2) 令和6年8月31日(土)

- ①ぬいぐるみをお迎え（午後2時～3時）
- ②おとまりの様子を撮影した写真をプレゼント
- ③ぬいぐるみを選んだおすすめの本の貸出し

3 会場 渋川市立図書館 黒川子ども文庫

4 対象 3歳～小学1年生（保護者同伴）

5 定員 10組（先着順）

6 参加費 無料

7 持ち物 ぬいぐるみ（15cm～50cm程度）、渋川市の図書利用券（持っていない人は身分証）

8 申込方法 所定の申込書を渋川市立図書館の窓口へ  
※申込書は、渋川市立図書館の窓口および図書館ホームページにあります

9 申込開始日 令和6年8月10日(土)

## 10 周知の方法

広報しぶかわ、渋川市ホームページ、図書館ホームページへの掲載のほか、渋川市公式LINE、図書館内掲示により周知します。

## 11 その他

渋川市の読書を推進する取り組み

### (1) ブックスタート事業

ブックスタートは、赤ちゃんが本に興味を持つきっかけをつくるための事業です。保健センターで行われる6カ月児健康相談の際に、図書館員と図書館ボランティアが、保護者と赤ちゃんに絵本の読み聞かせを実施し、読んだ絵本(2冊)を配布しています。

### (2) 読書の記録帳

読書の記録帳は、読んだ本のタイトルや貸出日を記録し、一覧として可視化できるシステムです。書籍の金額が印字されるため、読書歴が財産になります。また、赤ちゃんのブックスタートと同時に読書の記録帳を発行すれば、読み聞かせた絵本の記録が赤ちゃんの成長記録になります。

### (3) 渋Pay文庫

渋Pay1%応援金を活用し、市内小中学校(計23校)に読書感想文課題図書を中心とした書籍を配備するものです。渋Pay1%応援金を活用して学校図書室の蔵書の充実を図ることで、児童生徒の興味関心を引き出すための「本に触れる環境づくり」を推進します。

## 参考

県内図書館における「ぬいぐるみの図書館おとまり会」実施状況

- (1) 前橋こども図書館(年2回実施、令和5年度は1回)
- (2) 太田市美術館・図書館(コロナ前まで実施)
- (3) 吉岡町図書館(コロナ前まで実施、今後は未定)

### ■問い合わせ先

教育部 部長 齊藤 章吉(内線4930)

担当: 渋川市立図書館(電話0279-22-0644)

館長 中澤 晃

図書管理係長 梅澤久美子

# ぬいぐるみの図書館おとまり会

お気に入りのぬいぐるみといっしょにおはなし会に参加しませんか？  
おはなし会のあとは、ぬいぐるみたちだけで図書館におとまりします！

とき：令和6年8月24日(土)

参加  
無料

午後2時～ 受付

午後2時30分～おはなし会

令和6年8月31日(土)

午後2時～3時 お迎え

ところ：**渋川市立図書館 黒川子ども文庫**



- ★おとまりの様子を撮影した写真をプレゼント♪
- ★ぬいぐるみが選んだおすすめの絵本を貸し出します

申込方法：渋川市立図書館のカウンターまで直接申込書をお持ちください。

※申込書は、渋川市立図書館ホームページからもダウンロードできます。

申込期間：8月10日(土)～(定員になり次第締切)

対象：3才～小学1年生(保護者同伴でお願いします)

定員：10組(先着順)

持ち物：ぬいぐるみ(1人につき、ぬいぐるみ1体)15cm～50cm程度

渋川市の図書利用券(持っていない人は発行しますので、身分証をお持ちください。)

お問合せ：渋川市立図書館 ☎0279-22-0644

※お預かりしたぬいぐるみの破損等に対する弁償はできませんので、ご理解の上お申し込みください。

※おはなし会やおとまりの様子を写真撮影し、広報やHP等に掲載する場合がありますのでご了承ください。



申  
込  
書

ふりがな		年齢	才
お子さんのお名前			
住所			
電話番号		保護者氏名	
おとまりするぬいぐるみの名前・種類(犬など)	名前:	種類:	
お子さんの好きな本	(例:アンパンマン、車の本、などシリーズや本のジャンルでも可)		



## 資料4

# 市職員を対象に「ハードクレーム対応研修」を行います

渋川市の職員が、不当要求、ハラスメント行為など悪質なクレームの種類を識別する知識とクレームに対応する具体的な技術を習得し、行政運営を円滑に行うための能力を身に付けることを目的に、ハードクレーム対応研修を行います。

### 1 概要

近年、社会情勢の大きな変化により、地方自治体へのクレームが増加傾向にあり、その内容も多様化してきています。対応が困難な過大要求や不当要求などのハードクレームとなるケースも増えてきています。このようなケースに対応するため、ハードクレーム対応研修を行います。

研修では、一般的なクレームとハードクレームとの違いを理解し、クレームの種類を識別するための知識と、一般的なクレーム及びハードクレームに対応するために必要な技術を、講義やロールプレイングなどの実践的な演習により習得し、ハードクレームに対する対応力の向上を図ります。

ハードクレーム対応に特化した研修の開催は、渋川市では初めてになります。

### 2 日時

- ・第1回：令和6年7月29日(月) 午前9時～午後4時
  - ・第2回：令和6年7月30日(火) 午前9時～午後4時
- ※同内容の研修を2回開催します

### 3 場所

- ・第1回：渋川市役所第二庁舎2階 202会議室
- ・第2回：渋川市役所本庁舎3階 大会議室

### 4 研修内容

(1) 次のテーマで講義を行います

- ア ハードクレームの定義、判断基準について
- イ 不当な要求の対応について
- ウ ハラスメント行為の対応について
- エ ハードクレームへの法的な対応について
- オ 組織的な防衛策について

(2) 講義内容について、ロールプレイングやグループ討議を行います

5 講師 (株)日本マネジメント協会  
マネジメントコンサルタント 會田 慶宏 氏

6 参加対象 課長級の職員を中心に63人

## 7 その他

県内他市の状況は、6市がクレーム対応研修を行い、その研修の中でハードクレームへの対応を行っています。ハードクレームに特化した研修を行うのは渋川市のみとなります。

また、他市においては、研修の対象者を一般職としていますが、本研修では管理職を対象に行うことで個人の能力向上のみにとどまらず、組織としての対応力の向上へとつなげていきます。

## 参考

### 「ハラスメント」に係るアンケート調査結果について

- 1 実施期間 令和5年7月3日（月）～7月12日（水）
- 2 実施方法 庁内イントラネットのアンケート機能を利用し、回答者が特定されない方法で調査を実施。
- 3 対象職員数及び回答者数
  - (1) 対象職員数 733人（正職員、再任用職員）  
※育児休業者、病気休職者等を除く
  - (2) 回答者数 576人
  - (3) 回答率 78.6%

### 4 アンケート調査結果の概要

#### (1) 市議会議員からのハラスメント

市議会議員からハラスメントを受けたことがあると答えた職員は、回答者全体（576人）の9.7%に当たる56人であった。

#### 【職位別のハラスメントを受けたことがあると答えた職員の割合】

ア 部長・参事・課長級の職員	10.8%（65人中7人）
イ 課長補佐・統括主幹級の職員	17.0%（100人中17人）
ウ 主幹・主査級の職員	10.8%（185人中20人）
エ 主任・主事級の職員	4.7%（190人中9人）
オ 再任用職員	8.3%（36人中3人）

#### (2) 市職員からのハラスメント

特別職を含む市職員からハラスメントを受けたことがあると答えた職員は、回答者全体（576人）の28.6%に当たる165人であった。

#### 【職位別のハラスメントを受けたことがあると答えた職員の割合】

ア 部長・参事・課長級の職員	29.2%（65人中19人）
イ 課長補佐・統括主幹級の職員	37.0%（100人中37人）
ウ 主幹・主査級の職員	29.2%（185人中54人）
エ 主任・主事級の職員	23.7%（190人中45人）
オ 再任用職員	27.8%（36人中10人）

(3) 市民等からのハラスメント

業務に関係する団体の役員等を含む市民からハラスメントを受けたことがあると答えた職員は、回答者全体（576人）の43.2%に当たる249人であった。

【職位別のハラスメントを受けたことがあると答えた職員の割合】

ア 部長・参事・課長級の職員	38.5% (65人中25人)
イ 課長補佐・統括主幹級の職員	55.0% (100人中55人)
ウ 主幹・主査級の職員	43.2% (185人中80人)
エ 主任・主事級の職員	40.5% (190人中77人)
オ 再任用職員	33.3% (36人中12人)

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：人事課（電話0279-22-2362）

課長 照井 清豊（内線2111）

研修厚生係長 保科 陽介（内線2115）



## 資料5

### 国際理解講座「お菓子を作りながら外国を学ぼう！ ～ニュージーランド編～」を開催します

渋川市国際交流協会は、国際情勢や外国の文化などへの理解を深めるため、国際理解講座を実施しています。

今回は、「お菓子を作りながら外国を学ぼう！～ニュージーランド編～」と題して、ニュージーランドのお菓子を作りながら、ニュージーランドの文化や歴史について紹介します。

#### 1 目 的

国際情勢や諸外国の文化などへの理解を深めることを目的として、国際理解講座を実施します。

今回は、渋川市とニュージーランド・ファカタネ市が友好都市であるつながりから、「お菓子を作りながら外国を学ぼう！～ニュージーランド編～」と題して、ニュージーランドのお菓子を作りながら、ニュージーランド出身講師が文化や歴史を紹介します。

2 日 時 令和6年9月28日(土) 午後2時～3時30分

3 会 場 渋川市中央公民館調理室 (渋川市渋川908-21)

#### 4 内 容

- ・ニュージーランドのお菓子作り
- ・ニュージーランド出身講師による文化や歴史の紹介

5 講 師 ジェシカ・バートン先生 (渋川市ALT)

6 定 員 16人 (先着順)

7 参 加 料 無料

8 持 ち 物 エプロン、三角巾 (バンダナ)、タオル、マスク、飲み物

#### 9 申込方法

参加希望者の氏名・住所・電話番号を電話 (0279-22-2463) またはメール (sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp) で渋川市国際交流協会事務局へ

## 参考

### 過年度の国際理解講座実施状況（過去3回分）

#### 1 令和3年度

- (1) テーマ ドラキュラの舞台にもなった！？名所いっぱいルーマニアの魅力
- (2) 日時 令和3年11月13日(土) 午後2時～3時30分
- (3) 会場 中央公民館講義室
- (4) 内容 ルーマニアの歴史や文化について
- (5) 参加人数 17人

#### 2 令和4年度

- (1) テーマ 韓流ブームからよみとく！見どころいっぱい韓国の魅力
- (2) 実施日時 令和5年1月15日(日) 午後2時～3時30分
- (3) 実施会場 中央公民館講義室
- (4) 内容 韓国の歴史や文化について
- (5) 参加人数 32人

#### 3 令和5年度

- (1) テーマ デジタルツールを使って海外旅行に行ってみよう！～韓国編～
- (2) 実施日時 令和5年8月27日(日) 午後2時～3時30分
- (3) 実施会場 中央公民館講義室
- (4) 内容 韓国の文化紹介のほか、デジタル社会における韓国旅行の手続きやスマホアプリを用いた旅行の楽しみ方を紹介
- (5) 参加人数 32人

#### ■問い合わせ先

渋川市国際交流協会

事務局長（市民環境部長） 田中 良（内線1100）

担当：事務局（市民協働推進課内・電話0279-22-2463）

事務局次長（課長） 小野 宏仲（内線4314）

自治活動支援・市民交流係長 南雲 高（内線4315）